

# 親子でソーラークッカーを作ろう

実施日：平成21年8月8日（土）10時～12時  
会場：環境情報センター 活動室  
参加人数：25名（中学生1名、小学生11名、未就学児2名、保護者11名）  
講師：太陽光発電所ネットワーク PVさがみはら  
アースエコ、相模原市環境対策課

## 事業結果

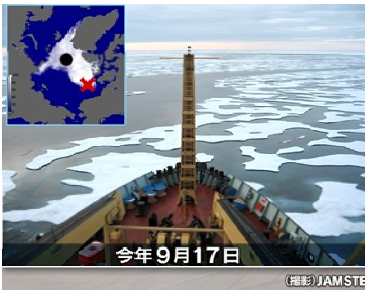
まず「地球温暖化と自然エネルギー」地球温暖化のしくみと現状について、映像を使って分かりやすい説明がありました。地球温暖化をくい止めるために、太陽光や太陽熱などの自然エネルギーの活用を進めることが紹介されました。

いよいよ、ソーラークッカーの工作です。ガス台マットを切り貼りして太陽の反射板をつくり、空き缶とフタをマーカーで黒く塗り、ペットボトルをカッターやハサミで切り取りました。そして、ソーラークッカーの台と風よけになる箱を組み立てました。箱のふたには、名前と太陽の絵などを描きました。箱にパネルなどをセットして使い方を学びまし

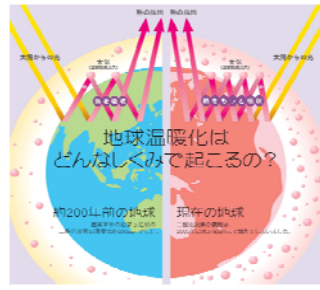
た。パネルや缶などを収納して持ち運びのできる、マイソーラークッカーが完成しました。

休憩のあと、「太陽光発電のまちを作ろう」と題して、太陽光発電のお話がありました。家に太陽パネルを設置すると電気の自給自足が可能なこと、補助金や、近々始まる予定の電気の買い取り制度、市民共同発電所、ほとんどの家が太陽光パネルを設置しているまちの紹介などがありました。

最後に、未来のため、子どもたちのために、平和で平等で無尽蔵な太陽エネルギーをもっと私たちの暮らしに取り入れようとの呼びかけがされました。



北極海の氷がこんなにとけている！



地球温暖化の原因の説明



親子で協力してソーラークッカーを作りました



これがパネルの出来上がり



太陽光パネルを設置すると家が発電所になります！



エコライフの達人とは・・・



マイソーラークッカーを持って記念撮影